

ドラムの輪に入ろう

楽譜なしで叩いてさまざまな音色の打楽器をたたき、輪になってメロディーを作る「ドラムサークル」。鹿児島市の会社役員、森田孝一郎さん（左）は昨年十月、「ドラムサークルカゴシマ」を立ち上げ、二十八日に同市のかこしま親民交流センターで初めての演奏会を開く。同日の参加者を募集している。

ドラムサークルは、年齢や経験に関係なく誰でもできるため、全国各地で広がっている活動だ。鹿児島市のサークル

鹿児島市のサークル

は、ジャズドラマーとしても活躍する森田さんが昨年、宮崎で開かれた演奏会に参加したのがきっかけ。

演奏会では、フアシリテーターと呼ばれるガイドが数十人ほどの参加者に声を掛けながら演奏を進める。初心者でも楽しめ、参加者同士が一体感を持つのが魅力だという。森田さんは南米やアフリカ、中近東の打楽器約百個を集め、ドラムサークルフアシ

タートと呼ばれるガイドが数十人ほどの参加者に声を掛けながら演奏を進める。初心者でも楽しめ、参加者同士が一体感を持つのが魅力だという。森田さんは南米やアフリカ、中近東の打楽器約百個を集め、ドラムサークルフアシ

28日初演奏会、参加者募集

さん。参加費五百円（小学生以下二百円）。午後二時～四時。参加希望者は、「ドラムサークルカゴシマ」11070（5482）1248まで。ホームページはhttp://www.kagoshima-drum.com/（パソコン、携帯電話両用）。

リテーター協会（東京都中央区）に所属して進行方法などを学んでいる。

「人は誰もが心臓の鼓動、それぞれのリズムを持って生きています。それを引き出して思いっきり楽しんで」と森田さん。



「ドラムサークルを地域や学校でのコミュニケーションにも役立てたい」と話す森田孝一郎さん